

# 4年校外授業 ポーラ美術館鑑賞会 2026

実施日 2026.5.28

展覧会 SPRING わきあがる鼓動

会場 ポーラ美術館

企画 Artry!(品川女子学院 生徒有志団体)



## ◇この企画の成立まで

昨年度訪れ、日頃からArtry!の活動を応援してくださっているポーラ美術館を4年生の校外授業先として提案し、採用していただきました。

2025.04.29

本校の創立100周年記念として、公益財団法人ポーラ美術振興財団理事長鈴木郷史さまのご厚意で、箱根にあるポーラ美術館よりご招待いただきました。

詳細

<https://www.shinagawajoshigakuin.jp/blog/53516/>

↓

2026.01.04

4年生の校外授業をポーラ美術館鑑賞会にする企画を提案しました。

↓

2026.04.26

Artry!メンバー6名、4年生ファシリテーター11名、OG4名でポーラ美術館へ下見に行きました。今回も鈴木さまのご厚意でご招待いただきました。

↓

2026.05.28

4年生の校外授業としてポーラ美術館で鑑賞会を実施しました。

## ◇ファシリテーター

ただ美術作品を見るだけではなく、感想共有をするために、ファシリテーターを各クラスで2人募集しました。

### ファシリテーターの仕事

- ・感想共有の司会進行
- ・ポーラ美術館、企画展の説明
- ・誘導

## ◇効果/メリット

1. 普段美術に触れない生徒にも美術の魅力を知ってもらう
2. 数人と意見交換をすることにより、新たな視点を見つけられる

## ◇下見

ポーラ美術館がご厚意で準備してくださったバスで移動しました。

まず初めに、美術館の方から展覧会の見どころと、ポーラ美術館の概要について説明していただきました。  
ファシリテーターを務める生徒たちは、クラスの皆に分かりやすく説明できるよう、熱心にメモを取っています。  
集中して耳を傾ける姿が、とても頼もしく印象的でした。

当日の移動ルートや待機場所の確認をしながら、作品を巡っていきました。実際の展示空間を自分たちの足で歩くことで、当日注意すべきポイントが具体的に見えてきました。

次に遊歩道を案内していただきました。  
天気が良くて豊かな自然からマイナスイオンをたっぷりと感じることができました。  
解説を聞くことで一気に面白さが増すような、魅力的な展示物がたくさんありました。

全員が全ての作品を見終わった後、校外授業当日に実施する「感想共有」の練習を行いました。

最後にポーラ美術館の方々より、今回の企画内容やファシリテーターを務める生徒たちに向けて、温かいお言葉をいただきました。

帰りのバスでは、下見を通して見つかった反省点や改善点について話し合いました。



## ◇校外授業後の生徒の感想

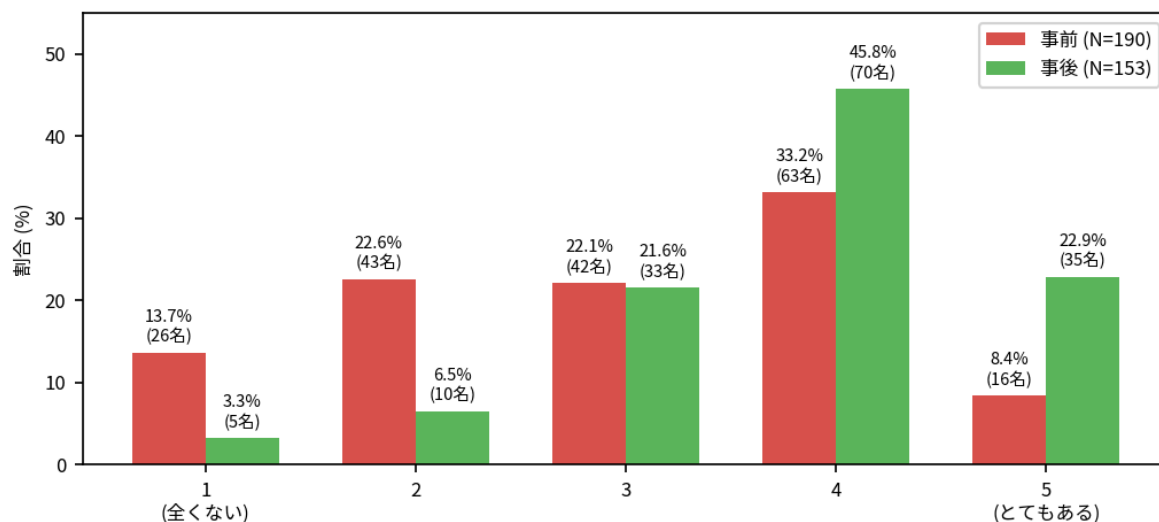
- ・実物を見ることで、写真では伝わらなかった迫力を感じることができ、美術館そのものにも興味が湧いた
- ・他の人の意見を聞くことで作品の見方が広がり、より深く考えるきっかけになった



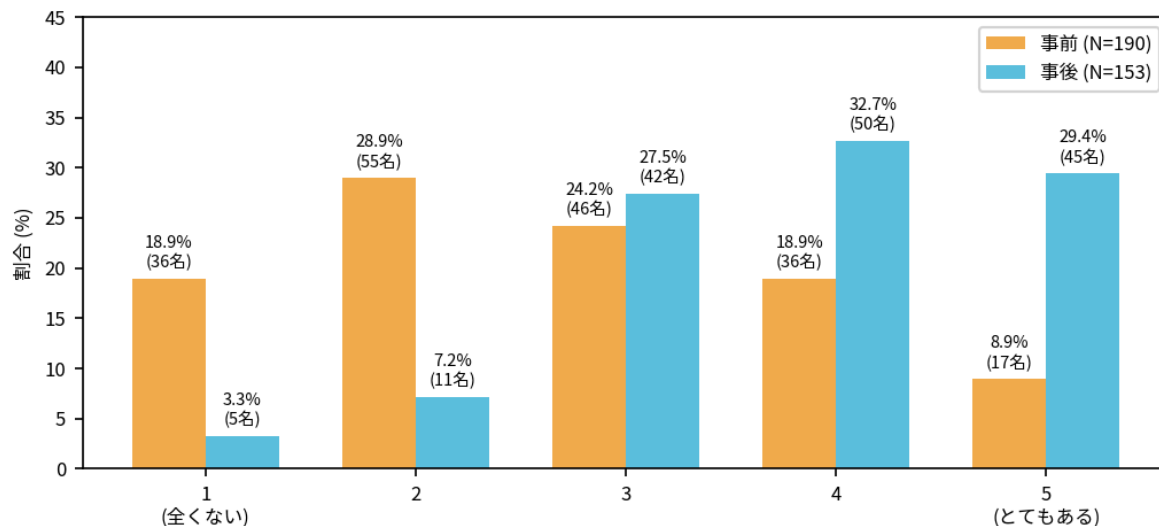
## ◇アンケート

校外授業前と校外授業後にアンケートを実施し、効果を調べました。

Q1. 美術館や美術作品に対する印象・興味の変化



Q2. 美術作品について、他の人と感想や意見を話し合うことへの意識



校外授業後は美術館や作品に対する関心が校外授業前と比べて向上しました。  
また、美術作品について感想共有をすることへの意識も向上しました。

これらの結果から、この校外授業によって美術への関心が高まり、作品について感想共有しようとする意識が高まったことが分かりました。

## ◇ふりかえり

この校外授業を通して、4年生が美術に関心を持ってくれて嬉しいです。  
またオープンキャンパスや文化祭、特別講座などの様々な企画にも、今回の学びを引き続き活かして取り組んでいきます。  
今回の校外授業の提案を大きなステップとして、これからのArtry!の活動をさらに盛り上げていきたいと思います。